

# 医療・教育・防災に全力！

横浜市会議員 かのう重雄

## 脳梗塞撲滅のために

横浜市では現在、私たちの提案により脳梗塞治療に有効な「t-PA（血栓溶解薬）使用の救急医療体制」に取り組んでいます。

私は、t-PA治療などの脳卒中救急医療体制を更に推進するため、脳卒中患

者の全国組織である「全国脳卒中者友の会連合会」の石川敏一理事長らと、田村憲久厚労相宛ての「脳卒中対策基本法制定の要望書」を、榎屋敬悟厚労副大臣に届けました。

また、私たちの推進で横浜市は全国で唯一、病院別のt-PA治療実績を公表

しています。今後も、患者側



榎屋副大臣(右)と懇談

側

に立った治療実績の公表項目拡大と脳卒中対策基本法の早期制定に向け活動を進めて参ります。

## 誰もが学べる社会へ

平成22年4月より、私の提案から、様々な理由で義務教育を修了していない方

が学ぶ市立中学校の夜間学級で、教科書の無償配布が実現しました。

私は、その後も一貫して

夜間中学を支援。過日も「神奈川・横浜の夜間中学を考える会」に出席し、市教育委員会に夜間中学が抱える問題を協議するよう要望してきたことを紹介。その結果、昨年6月「課題検討委員

会」が設置され協議が開始されたことも報告しました。

そして、「学びたい人がいれば、一人のために全力で支援に取り組んでいく」との決意も語り、夜間中学を全力で支援していく考えを訴えました。



受水槽からの水を確認(原小)

## 災害時の飲料水確保

### 飲料水確保

私たちの提案から、災害時の飲料水確保に地域防災拠点にある受水槽の有効性が見直されています。

昨年10月、市立三ツ境小学校地域拠点の防災訓練で、学校受水槽が初めて活

用され災害時の飲料水確保に目途が。今年の3月には、市立原小学校地域防災拠点の学校受水槽からも直接飲料水の確保が可能に。  
瀬谷区は今後、他の地域防災拠点など区内の小中学校の受水槽を調査して、災害時の飲料水確保に繋げていく計画です。

・市営南台ハイツ内にある瀬谷第二公園再整備計画に伴い、住民からトイレ設置の要望があり、関係者などと協議を重ねた結果、トイレが新設されました。



新設されたトイレ



## かのう重雄

公明党横浜市会政調会 瀬谷事務所  
瀬谷区三ツ境1-25-25 ☎365-2054 ☎365-1690

かのう重雄

検索